

平成 23 年 6月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)				区分	
7	公民館耐震補強事業	新規	拡大	(継続)	
会計区分	款	項	目	所管	
一般会計	10	6	2	教育委員会事務局 生涯学習総合センター	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード	6101	事業名	市有建築物保全事業	
根拠法令・条例・規則等					
予算要求事業の概要					
内容	避難所等の機能を持つ地域拠点施設である公民館について、耐震診断、補強設計、補強工事を行うことで、来館者にとって安心安全な施設環境を確保します。				
目的・目標	<p><目的> 耐震性の確保が求められる公民館施設について、2次診断・補強設計・補強工事を行います。</p> <p><目標> 避難所等の機能を持つ地域拠点施設として、公民館利用者の安全を確保します。</p>				
現状と課題	<p><現状> 避難所の機能を有している大宮中部公民館について、本来は平成24年度に2次診断、設計業務を実施する予定でしたが、東日本大震災の発生及びその影響による余震が続いていることから、前倒して耐震補強事業を実施し、来館者、避難所利用者の安全を確保する必要があります。</p> <p><課題> 工事を実施する際、来館者の利用制限を行う必要があります。 氷川緑道西通線拡幅に伴う大宮中部公民館建物の減築工事の必要があります。</p>				
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度 耐震補強設計業務 平成24年度 耐震補強工事 				

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	避難所の機能を有している大宮中部公民館の耐震性の確保は急務です。
	実施義務	根拠法令等
	他市の実施状況	政令市： 県内他市：
効果	対象者	公民館利用者・近隣地域住民
	効果	避難所の機能を有している大宮中部公民館の耐震性が確保できます。

3 補正前予算と補正予算要求の内容 (単位：千円)

区分	金額	備考	
平成23年度	補正前予算	33,917	<積算内訳> 1 耐震補強設計 27,960 2 耐震補強工事 5,957
	財源内訳		
	国庫支出金 11,303 市債 2,900 一般財源 19,714		・国庫補助金 補助率 1 / 3
6月補正予算	補正予算要求	3,250	<積算内訳> 1 耐震補強設計業務(耐震診断含む)
	財源内訳		
	国庫支出金 180 一般財源 3,070		・国庫補助金 補助率 1 / 3
6月補正予算	財政局長査定	3,250	<査定内容> 1 耐震補強設計業務(耐震診断含む)
	財源内訳		
	国庫支出金 180 一般財源 3,070		・国庫補助金 補助率 1 / 3
<査定理由>			避難所の機能を有している大宮中部公民館の耐震性の確保は急務であると判断し、6月補正予算に計上することとしました。
市長査定	市長査定	3,250	<査定内容> 1 耐震補強設計業務(耐震診断含む)
	財源内訳		
	国庫支出金 180 一般財源 3,070		・国庫補助金 補助率 1 / 3
<査定理由>			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。